



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21(2011年)取得 ・長野市コ・サークル ゴールド・ランク(2000年)認定			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HP・産廃ネットで環境情報を公開し、環境報告書を発行している												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	「予定」 太陽光の利用促進に努める							7.2							13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・水の循環型処理を行う天然資源の持続的利用に配慮した施設である												12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動範囲を整備し、社内浸透を図っている																	16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動範囲を整備し、社内浸透を図っている																		16
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産の管理に努めている										8.2	9							
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に関する基本方針」を定め体制を整備している																		16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	※非該当 紛争鉱物の取り扱いがない																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話及び付属書類等による認識の共有、取組状況の把握に努めている					5						8	10	12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・定期水質分析等による安全性の確保			3.9									12.4						
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・作業フローにおいて品質の維持向上に努めて管理している																9		
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	※非該当 製品の開発・設計ではない						6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	※非該当 製品・サービスの開発・展開ではない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話に基づき、事業の理解を深め影響の把握を行い改善に努める				4									9		11	12			14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	「予定」 ・社屋周辺の清掃活動等への参加				4												11				14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	※非該当 今後の課題と考えている													8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営者が経営理念及び経営目標を掲げている														8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・経営者が法令遵守し、重要性をに発信している																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・組織内体制の構築をしている																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ステークホルダーの権利・立場を尊重し対話重視して健全な事業活動を実施する																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・経営上のリスクを洗い出し、適切な対応を講じる 「予定」 ・リスクマップの作成																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・事業活動そのものがCSR活動の一環ととらえている																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	「予定」 事業継続計画(BCP)の作成															9		11			13		16	13.1
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継者候補がいる														8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）